

社会資本総合整備計画

津幡駅周辺地区都市再生整備計画

令和4年10月11日

石川県津幡町

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

計画の名称	津幡駅周辺地区都市再生整備計画												
計画の期間	令和04年度 ~ 令和08年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	津幡町												
計画の目標	津幡駅周辺地区は、津幡町東部に位置し、津幡駅を中心に乗降口がある西側は金沢市のベッドタウンとして住宅や大型ショッピングセンター等が立地している一方、乗降口のない駅東側は、ほぼ未開発地域となっており、人口減少など過疎化が進んでいる。このことから、線路による東西分断を解消し、津幡町東部の新たなまちづくり（住環境整備、企業立地、観光交流）を見据えた鉄道駅の拠点再生・機能向上を図るとともに、安全安心な駅周辺環境の創出、多様な移動手段に対応できる乗り継ぎ拠点を形成し、住む人にやさしい交流・交通・産業のまちづくりを目指すものである。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	2,340	A	2,340	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3)	中間目標値	最終目標値 (R8)
1	津幡駅の日平均利用者数（乗降者数）を2,514（人／日）から2,600（人／日）に増加 津幡駅の日平均利用者数 津幡駅の日平均利用者数を集計する。	2514人／日	人／日	2600人／日
2	津幡駅西口ロータリー利用台数を1,598（台／日）から1,117（台／日）に減少 津幡駅西口ロータリーの利用台数 9月～10月のうち平日の1日を抽出し、終日観測（16時間）を行う。	1596台／日	台／日	1117台／日
3	駅周辺における線路横断危険箇所の自転車及び歩行者の交通量を1,523（人／日）から520（人／日）に減少 駅周辺における線路横断危険箇所の自転車歩行者交通量 9月～10月のうち平日の1日を抽出し、2箇所について終日観測（12時間）を行う。	1523人／日	人／日	520人／日
4	津幡駅全体の日平均駐輪台数を715（台／日）から800（台／日）に増加 津幡駅全体の日平均駐輪台数 9月～10月のうち平日の1日を抽出し、終日観測（12時間）を行う。	715台／日	台／日	800台／日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04				
配分額 (a)	30				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	30				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	30				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面)

計画の名称	津幡駅周辺地区都市再生整備計画		
計画の期間	令和4年度 ~ 令和8年度 (5年間)	交付対象	津幡町



凡 例	
	基幹事業